



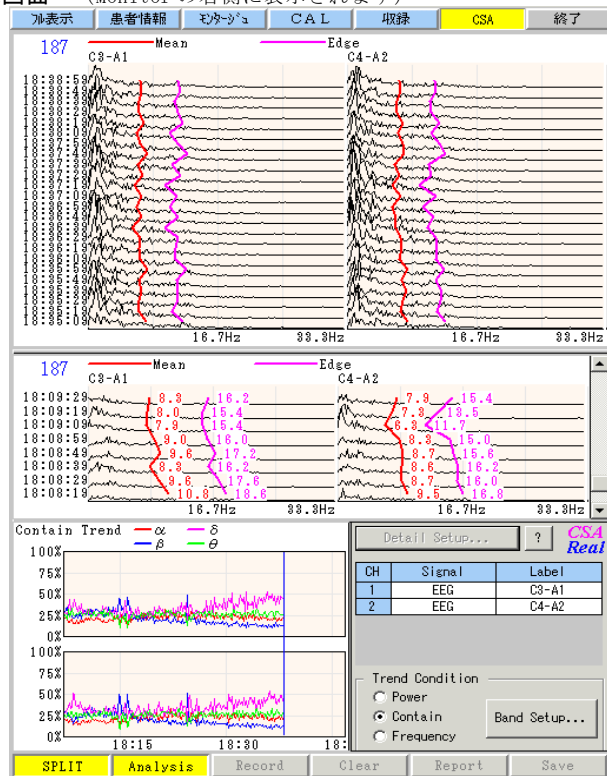
# CSA Realtime Monitor Analysis

CSA (Compressed frequency spectral array) リアルタイム解析プログラム (CSA Realtime Monitor) は、収録モニタプログラム上でリアルタイムに周波数解析を行い、アレイ表示・トレンド表示するオプションプログラムです。

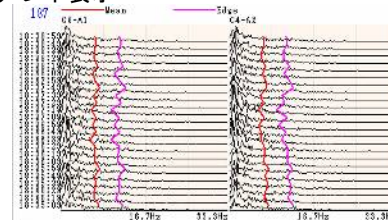
## 特徴

- 収録モニタプログラム (AP-Monitor, MP-Monitor, Mobile Acquisition Monitor) のオプションソフトとして機能します。
- 最大4チャンネルまでのCSA解析が可能です。
- 最大9999ラインまでの周波数パワー計測が可能です。
- 最大8帯域までの周波数帯域を設定可能です。
- アレイ表示機能が充実しています。
- パラメータ表示機能 (平均周波数、ピーク周波数、エッジ周波数)、イベント表示機能
- SPLITアレイ表示機能により、過去の解析区間の周波数分布比較が可能です。
- トレンド表示機能が充実しています。
- 周波数パワー表示、周波数パワー含有率表示及び周波数パラメータ表示の切り替えが可能です。
- イベント表示機能があります。
- レポート印刷が可能です。
- トレンド結果をCSV形式ファイルで保存が可能です。
- グラフイメージをメタファイル形式でクリップボードへコピーできます。
- 操作ヘルプが充実しています。

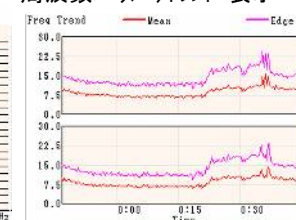
## 機能画面 (Monitorの右側に表示されます)



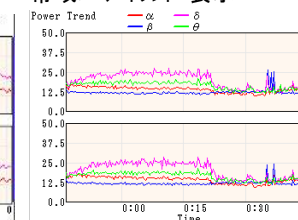
## アレイ表示



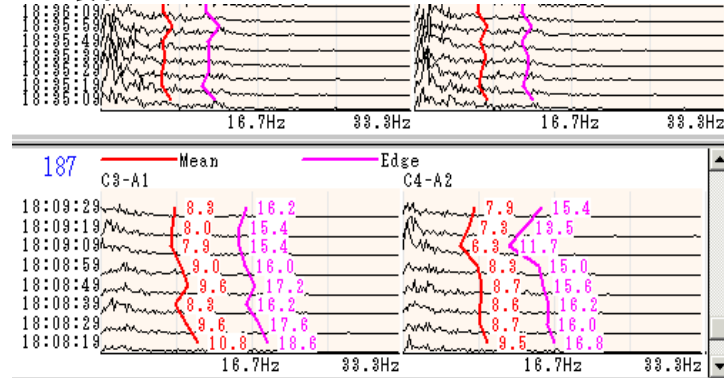
## 周波数パラメータトレンド表示



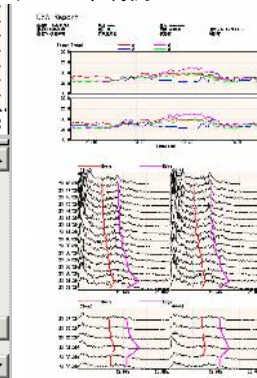
## 帯域パワートレンド表示



## SPLIT表示



## レポート印刷例



## 仕様

- 解析チャンネル数 最大4チャンネル
- 解析時間 最大9999ライン
- パワー加算 1~20回
- 解析周波数帯域数 最大8帯域
- 周波数解析方式 FFT (高速フーリエ変換) 方式
- 周波数パラメータ 平均周波数、ピーク周波数、エッジ周波数
- SPLITアレイ表示 可能
- アレイ上へのイベントマーク表示 可能 (イベント文字可能)
- トレンド表示 周波数パワー、周波数パワー含有率表示、周波数パラメータの切り替え
- 波形表示との連動 可能
- レポート印刷 可能
- ファイル出力 トレンド周波数パラメータのCSV形式保存
- イメージ出力 メタファイル形式でのクリップボードコピー

このソフトウェアは、基礎医学研究用途にご使用ください。

## 動作環境

- パーソナルコンピュータ (PC/AT 互換機) Pentium 500MHz 以上
- メモリ 2GB 以上 (Windows7以降では4GB以上)
- ハードディスクの残り容量 10GB 以上
- 表示解像度 1024×768 以上 (解析時には1280×1024以上推奨)
- 対応OS Windows7, Windows10, Windows Xp (日本語環境)  
動作OSは接続するポリメイトに対応したものがが必要です。

開発元 (有) のるぷらライトシステムズ 問い合わせメール noru@fb3.so-net.ne.jp  
〒185-0003 東京都国分寺市戸倉 2-11-25 TEL/FAX 042-304-1951 できるだけメールでお問い合わせください。